

平成30年6月12日
船工30第149号

会 員 各 位

一般社団法人日本船用工業会
専務理事 北村 正一
(公印省略)

平成30年度 若手・新入社員教育研修の開催について (ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当工業会では、人材確保養成事業のうち、当会会員企業の社員向けの社会人教育事業の一環として、平成28年度より「若手・新入社員教育研修」を実施しています。

本研修は、今後の船用工業を支える若手・新入職員が、①社会人としての考え方やマナー等を身に付け、②船用工業を含む日本の海事産業全般に関する基本的知識を学ぶとともに、③業界内で相互交流する機会を提供することを目的としており、以下の日程で、人材養成検討委員会アドバイザーによる講義のほか、ビジネスマナー講座、造船所見学、交流会等を実施致します。

また、毎年、参加者より好評を得ている造船所見学については、今年度は三井 E&S 造船株式会社 (千葉工場) を訪問し、工場施設や建造中の船舶等を見学する予定です。

つきましては、本研修に参加ご希望の会員企業におかれては、来る7月27日(金)までに添付の申込書に必要事項をご記入の上、当会宛にお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

<開催日程>

平成30年9月26日 (水) ~ 28日 (金) (2泊3日)

<添付資料>

- ・平成30年度 若手・新入社員教育研修の実施計画
- ・平成30年度 若手・新入社員教育研修 申込書

(問い合わせ先)

一般社団法人日本船用工業会 業務部 中島/山内
TEL : 03-3502-2041 FAX : 03-3591-2206
E-mail: nakajima@jsmea.or.jp / yamauchi@jsmea.or.jp

平成30年度 若手・新入社員教育研修の実施計画

1. 目的

会員企業に対して、今後の船用工業を支える若手・新入職員が、①社会人としての考え方、マナー等を身に付け、②船用工業を含む日本の海事産業全般に関する基本的知識を学ぶとともに、③業界内で相互交流する機会を提供する。

2. 対象者及び研修人員

- (1) 原則として当会会員企業の若手・新入社員
- (2) 30名以内

3. 費用

8万円(税込み) ※研修終了後に、会社宛に請求書を送付致します。

*宿泊費、食費(朝食2回、昼食2回、夕食1回)、交流会費、見学先移動交通費等を含みます。

4. 日程

平成30年9月26日(水)～28日(金)(2泊3日)

5. 場所

- (1) 講義及び宿泊：幕張国際研修センター(千葉県千葉市 美浜区ひび野1丁目1)
- (2) 見学先：三井E&S造船株式会社(千葉工場)(千葉県市原市 八幡海岸通1番地)
*見学先への往復移動手段は当会にて手配致します。

6. 研修の形式及び内容(予定)

- (1) 合宿形式
- (2) 研修内容は下表の通り(別紙スケジュールをご参照下さい。)

目的	研修科目(仮題：順不同)	講師	形態
船用業界の現状を多角的に学び今後の在り方を考える 【各60分】	世界の海上物流を支え成長を続ける船用工業(イントロ)【60分】	事務局	講義
	我が国の船用工業分野における環境対応技術の基礎【60分】	岡田 アドバイザー	講義
	船用工業と若手人材への期待(造船業の立場から)【60分】	矢吹 アドバイザー	講義
	船用工業におけるグローバル展開の最前線【60分】	藤本 アドバイザー	講義
	船用工業における安全環境対策の重要性【90分】	事務局	講義
社会人として必要なマナー、心得を身に付ける	ビジネスマナー講座【285分】 ①学生と社会人の違いを考える ②チームに貢献する仕事の進め方 ③社会人としての基本動作、訪問時のマナー等 ④電話応対、ビジネスメールの書き方等	(株)インソース	講義 グループワーク
時間的制約の中で的確に相手に情報を伝える	自己紹介及び自社製品等の紹介【180分】 (研修生1名5分程度 + 人材アドバイザーによる講評)		プレゼン演習
ものづくりの現場を知る	造船所見学【150分】 三井E&S造船株式会社(千葉工場)		見学 意見交換
諸行事	オリエンテーション、交流会、修了式等		

(3) 講師陣

- ・岡田 博(東京海洋大学大学院 名誉教授)
- ・矢吹 捷一(元 三井造船株式会社 常務取締役 船舶・艦艇事業本部長)
- ・藤本 幸延(元 富士貿易株式会社 代表取締役会長)
- ・(株)インソース(マナー研修等受託会社)
- ・日本船用工業会役員及び部長